

千葉市長 熊谷俊人様

平成25年3月16日  
幸町地区学校適正配置地元代表協議会  
会長 長岡正明  
副会長  
副会長  
副会長

## 幸町第一小学校、第二小学校跡施設利用について要望書（案）

平素は、市民生活の安全・安心の市政にご尽力を頂き感謝申し上げます。

幸町地区学校適正配置地元協議会は、平成27年度の統合による幸町第一小学校（幸四小）及び幸町第二小学校の跡施設利用について、関係団体から提出された要望を取り纏め下記の通り提出致します。

### 要望趣旨

幸町二丁目は6500余世帯が生活し、商店・企業などにも多くの人が勤務しています。東西に長い幸町二丁目において、既存の小・中学校は、位置的にバランス良く存在しており、様々な活動を通じた地域コミュニティの形成などで、大きな役割を果たしています。それぞれの施設がこれまで有していた街づくりの機能が継続されることが必要です。

### 要望項目

#### 1、震災時等に人命を守る避難場所・避難所として整備すること。

震災時等に地域住民の安全と命を守るための避難場所・避難所として、両小学校の跡施設は、その位置や容量から見ても、極めて有効かつ重要です。

千葉市の地域防災計画は「避難場所・避難所」については、日常的に身近な施設であり、距離的にも比較的至近な学校体育館、公民館等を指定して、必要な整備、改修を進めていくとし、「避難場所」の役割・機能として「地域の防災活動の拠点」と位置づけています。既に避難所運営委員会を設置、施設を利用し防災訓練を実施しています。体育館・校庭・校舎を震災、高津波発生時、人命を守る避難場所・避難所として整備するよう要望します。

#### 2、体育館・校庭はスポーツ団体が利用できるよう整備すること。

体育館と校庭は多くのスポーツ団体が利用し、スポーツを通して親睦を深め、青少年の健全育成を促し、地域の活力が生み出されています。継続して利用とスポーツの振興が図られるよう施設を整備するよう要望します。

#### 3、校舎は地域の子ども、子育て世帯、高齢者、団体等利用できるよう整備すること。

校舎は子ども達、子育て世帯、高齢者が集い、交流や親睦が図れる場所や、教育や福祉活動を通して良好なコミュニティ形成に努める地域の諸団体が利用できるように整備して下さい。

#### 4、市の公園や広場として子どもや高齢者、住民が憩う場所として整備すること。

市の公園・広場は幸町一丁目はじめ美浜区内では、ほぼすべての町内ごとにつくられ、公衆トイレも設置されていますが、幸町二丁目には市の公園・広場がありません。跡施設に公衆トイレを設置し、子どもや高齢者などが安全・安心して憩える広場として整備するよう要望します。

#### 5、学校跡施設を民間業者等へ売却はしないこと。

以上